# PRESS RELEASE

報道関係各位



2024 年 6 月 4 日 BYD Auto Japan 株式会社

# BYD が PHEV の未来を革新する第5世代の DM テクノロジーを発表

2024 年 5 月 28 日、 新エネルギー車と電力用バッテリーの世界的なリーディング・メーカーである BYD は、西安で画期的な第 5 世代の DM テクノロジーを発表しました。この先駆的な技術は、46.06% という世界最高水準の熱効率と、わずか 2.9L/100km という低燃費、2,100km を超える航続距離など、前例のない記録を打ち立てました。BYD の新技術が再び自動車の燃費効率を塗り替え、PHEV の未来を革新します。



また同時に、この第5世代の DM テクノロジーを活用した「BYD 秦 L DM-i\*」と「BYD Seal 06 DM-i\*」を発表。従来の自動車の3分の1の燃料消費量と3倍の航続距離を実現し、これまでにない効率を提供します。

BYD の PHEV 車の累計販売台数は 360 万台を超え、中国で販売される PHEV 車の 2 台に 1 台は BYD となっています。BYD の王 伝福会長兼社長は、「BYD は世界市場で PHEV 技術の最先端を走っています」と強調しました。

新エネルギー車が脚光を浴びる中、BYD の第 5 世代 DM テクノロジーの発表は、自動車産業において 化石燃料から電力への移行を加速させる極めて重要な役割を果たします。

### ■BYD の第 5 世代 DM テクノロジーが PHEV を革新

BYD の第5世代 DM テクノロジーは、力強い加速、低消費電力、静粛性、スムーズな走行、エコフレンドリー、インテリジェンスといった特徴を備え、PHEV の可能性をさらに押し広げます。この進歩は、電気を中心としたパワートレイン、あらゆる気候に適応する先駆的な熱管理システム、電動化とインテリジェンスをシームレスに統合した E/E(電気・電子)アーキテクチャーによるものです。

BYD の電気を中心としたパワートレインは、高効率 PHEV エンジンを搭載し、熱効率で世界最高水準を達成。綿密に最適化された EHS 電気ハイブリッドシステムは、出力密度を 70.28%向上させ、エネルギーロスを削減し、運転効率を 92%向上させました。これに加え、エネルギー密度を 15.9%向上させた PHEV 用ブレードバッテリーが強化され、車両の性能を高めています。

また、業界初となる包括的な熱管理システムは、バッテリー、エンジンルーム、キャビン全体の熱を管理し、極端な天候下でも賢くエネルギーを節約します。バッテリーの直接冷却とアダプティブ・グリルにより、熱を最大 10%節約し、極めて寒い状況下では、エネルギー消費を最大 8%節約できます。

#### 報道関係お問い合わせ

さらに、画期的な E/E (電気・電子) 統合により、7-in-one の PHEV コントローラーが導入され、機能と電力密度が 18.3%向上しています。VCU (電圧制御ユニット) とデュアル MCU (モーター制御ユニット) を統合することで演算能力は 146%向上。車両性能と統合性に革命をもたらします。

\*本プレスリリース中の製品名は中国語の製品名からの翻訳であり、現時点では中国で発売されるモデルの表現にのみ適用されます。

## 【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本での BYD 製乗用車の販売およびサービスを専業に行う会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社(英名:BYD Auto Japan Inc.)
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地7 横浜ダイヤビルディング 19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

## 【BYD グループとは】

BYD グループは、中国・深圳に本社を置くグローバル企業であり、環境に優しい世界を追求するためのイノベーションを提供しています。1995 年にバッテリーメーカーとして創業した BYD は現在、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティといった多様な領域で事業を展開しています。特に自動車分野では、現在 6 大陸、70 以上の国と地域、400 以上の都市で電気自動車を展開しており、独自の技術で開発したブレードバッテリーや e-Platform 3.0 といった最先端のテクノロジーを強みにしています。また、世界的に高まりつつある EV シフトに先駆け、新エネルギー車(EV、PHEV を含む)の生産を積極的に進めたことで、世界でもトップランナーとしての躍進を始めています。

【参考資料】本資料は BYD(中国・深圳)が 2024 年 5 月 28 日(現地時間)に発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。本資料の正式言語は中国語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。

以上

### 製品に関するお問い合わせ:

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム : https://byd.co.jp/contact/